

Tsushin News Release

報道機関 各位

平成27年2月26日

作州地域の活性化応援信用金庫（津山信用金庫）の地方創生への取り組みについて

津山信用金庫（本店：津山市 理事長：松岡裕司）は、平成25年4月に「地域創造課」（現在、「地域創造室」）を創設し、地域振興・地域創造のための庫内体制を構築し、地方創生に取り組んでまいりました。平成26年12月27日に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されたことを受け、当金庫の「地方創生」に対するこれまでの活動を整理し、以下のとおり、**今まで以上に地方公共団体等と共に地方創生に取り組んでまいります。**

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、各地方公共団体が「地方版総合戦略」を策定するに当たって、金融機関が持つ知見などに基づく情報提供・分析・提案等の協力が期待されています。

当金庫におきましては、営業店を窓口に従前から「地域創造室」が中心となり、以下のとおり地方公共団体・地域事業所・教育機関等と協働して地方創生に積極的に取り組んでいます。

具体的な取り組みとしては、作州地域の景況感を取り纏めた地域情報「つしん景況レポート」を四半期毎に発刊、各種補助金申請のサポート、将来の作州地域振興の原動力となる若手経営者の育成を目的とした「つしん未来塾」の開講、子育て支援を目的とした「つしんひまわりクラブ」の創設、美作市等との間で「美作市の観光活性化検討委員会」を継続的に開催するなど各種施策を実施し地域の活性化を応援しております。

また、地方公共団体および教育機関等との連携についても積極的に取り組んでいます。

具体的な取り組みとしては、津山高専・美作学園との産学連携協定により地域事業所のための新商品開発、技術支援ならびに相互の特徴を活かした情報交換等を行っており、例えば、今年2月には当庫職員が講師となり、美作学園の卒業予定者向けに「金融スクール」を開催しました。また、今夏には「キッズマネースクール」・「ロボコンスクール」等の開催を計画しております。

今後も、「産学官金+報道機関連携」を強化するとともに、信用金庫の中央機関である信金中央金庫および全国267信用金庫など信金業界の全国ネットワークを活用し、今まで以上に、「作州地域の活性化応援信用金庫」として、創業支援、地元企業支援、観光地域づくり、子育て支援等により地方創生・地域活性化を応援してまいります。

金庫内体制

専担部署	地域創造室（4名）
窓口	15営業店
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・作州地域の活性化のための施策 ・地方版総合戦略の策定への協力 ・国の総合戦略や地方版総合戦略の推進に向けた協力 ・地域における金融機能の高度化に向けた取り組み



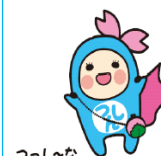
（本件にかかるお問い合わせ先）

津山信用金庫 営業支援部 地域創造室 担当：藤本、岡部、坂本

〒708-0022 津山市山下30-15

TEL：(0868) 22-4136（ダイヤルイン）

以上

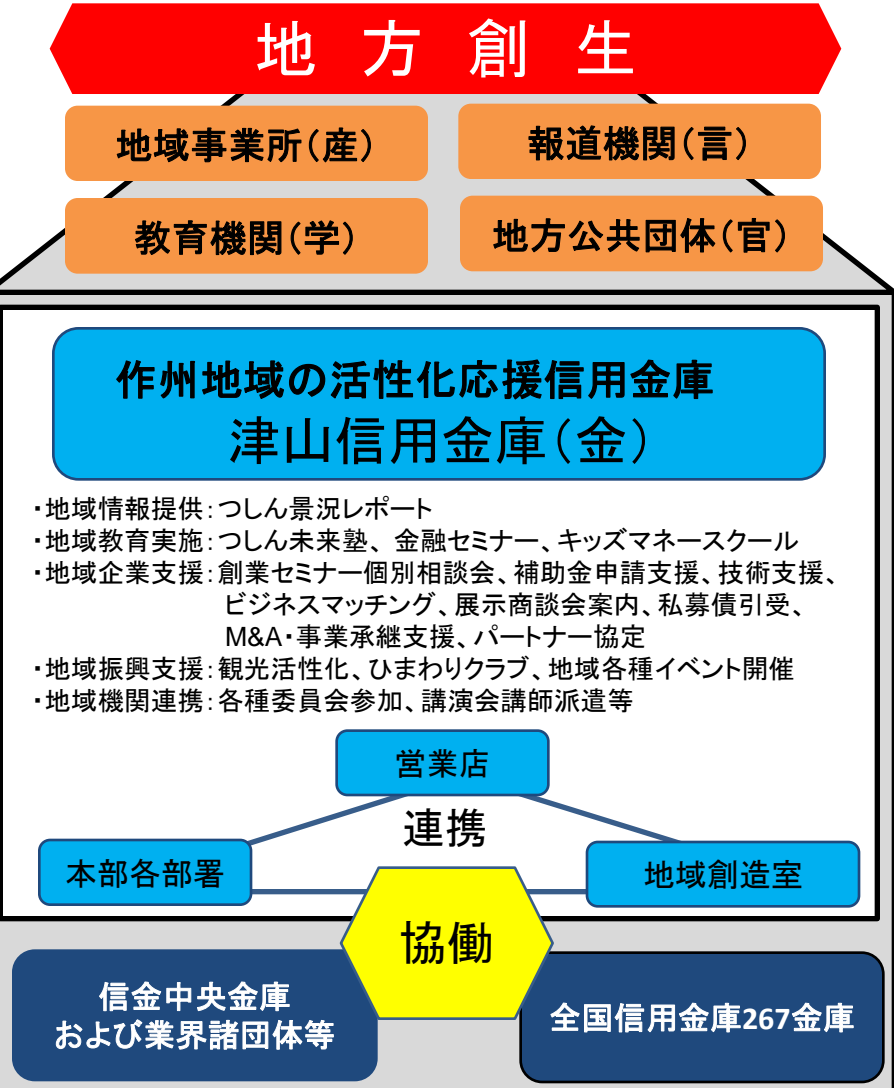


作州地域の活性化応援信用金庫(津山信用金庫)の地方創生への取り組み

当金庫では、営業店を窓口にも、本部(地域創造室を中心に関係各部署)とが連携し、信金業界のネットワーク、関係機関と協働して作州地域の「地方創生」に取り組んでいます。

今後、「地域事業所」「教育機関」「地方公共団体」「報道機関」との連携をより一層深め、「産学官言金」が一体となって、**今まで以上に**作州地域の「地方創生」に取り組んでまいります。

○地方創生への取り組み体制



○今までの地方創生への取り組み(抜粋)

地域のために

- ・ 作州地域の「景況レポート」の四半期毎の発刊(調査対象250社)
- ・ 特別講演会の開催
- ・ つやま産業支援センター金融支援会議等に委員として参加
- ・ 美作市等と「美作市の観光活性化検討委員会」を発足
- ・ 真庭市の産業競争力強化法に基づく創業支援
- ・ 日本政策金融公庫等と連携した創業促進支援(セミナー個別相談会)
- ・ おかやま子育て応援宣言企業登録
- ・ 「美作国のむかし話」の刊行
- ・ 地域の宝「岡山湯郷Belle」の応援
- ・ 手織作州絆をモチーフとした新通帳の発行(カーボンオフセット通帳)
- ・ 鶴山公園の桜満開時における地域のお客様への屋上開放
- ・ さくら祭り、ごんご祭り、津山祭りのお手伝い(職員のボランティア参加等)
- ・ 津山・真庭・美作市と連携した「がん啓発運動(がんを知る展)」
- ・ 各種地域イベント(さくら祭り等)への寄付
- ・ 役職員(161名)が「つやま検定」を受験

事業先のために

- ・ 補助金申請支援(実績: 申請66件うち46件採択(約70%)H27.1現在)
- ・ 「つしん未来塾」による若手経営者等の育成
- ・ 地域企業の福利厚生を支援する「パートナー協定」
- ・ 産学官金連携(地方公共団体・美作学園・津山高専・商工会議所等)
- ・ 専門家を活用したM&A・事業承継支援(セミナー開催)
- ・ ビジネスマッチング(知財マッチング)による販路・提携先の拡大支援
- ・ ビジネスフェア等への出展紹介(全国フェア・東海地区等県外含む)
- ・ 自社株評価シートの導入

個人のために

- ・ つしんひまわりクラブを発足させ、子育て世代をサポート
- ・ つしん「さくら会」(年金友の会)
- ・ つしん「旅の会」による年1回の国内旅行